



お問い合わせ



国土交通省 遠賀川河川事務所 調査課

〒822-0013 福岡県直方市溝堀1丁目1-1

TEL. 0949-22-1830 FAX. 0949-22-2859

※掲載の撮影内容等については、写真を提供していただいた方の資料等を元に作成しました。

遠賀川の治水事業の歩みと
ふるさとの移り変わり

川の 流れ、 時の 流れ

あいさつ

平成十八年(2006)、遠賀川で国直轄の工事が始まってちょうど百年となりました。黒田長政の川普請からはおよそ四百年にあたります。

この年月の間に、福岡藩は、遠賀川の直線化や堀川の開削などにより、農地の面積拡大・田畑への用水補給・農作物を運ぶ航路整備を進めました。国直轄となってからは、堤防の強化や河道掘削によって、筑豊炭田を洪水被害から守り、鉄道・道路の交通を確保することで、日本の近代化や経済発展を支えました。

遠賀川はこのように、四百年の間、流域の産業を支えるため、その姿を変え続けてきました。その一部でも記録に留め、記憶を共有できればと考え、今回の写真集を企画しました。貴重な写真を提供頂いた方々には深く感謝申し上げます。

過去の写真を見ながらあらためて思うのは、今の河川事務所の仕事を、未来の人々はどのように見るだろうかということです。次世代に贈る自然・社会環境づくりに携わっているという自覚を新たに、河川事業に取り組んでいきます。写真集をご覧の皆様には、遠賀川への期待を持って河川事務所へのご指導、ご注文を頂ければ嬉しい限りです。今後ともよろしくお願いします。



撮 影 日：昭和28年12月2日
撮影場所：飯塚市若菜、遠賀川支流
撮影内容：日鉄の潤野炭鉱の鉱山をバックに、
農夫達がボートで渡っている様子
（現在のコスモスコモン付近）
写真提供：廣津 繁義

豊かな川の流を願う想いが、
時の流れを支えてきました。

■遠賀川における治水事業のあゆみ

西 暦	年 号	治 水 計 画 等	事 業 内 容 等	そ の 他 の 動 き
1613 1621 1623 1628 1660 1707 1737 1744 1751 1762 1763 1804 1896 1905	慶長13年 元和7年 元和9年 寛永5年 万治3年 宝永4年 元文2年 延享元年 寛延4年 宝暦12年 宝暦13年 文化元年 明治29年8月 明治38年7月	・黒田長政の御牧川（遠賀川）改修着手 ・堀川第一期開削工事着手 ・黒田長政の死去により堀川計画中止 ・堀川開削の代案である遠賀川の直線化着手 ・中間の「中島」の誕生 ・堀川開削再計画 ・堀川開削再計画 ・古川締切完成 ・堀川開削再開 ・堀川通水 ・中間の唐戸完成 ・寿命の唐戸完成 ・河川法の制定 ・遠賀川大洪水 死者11名、家屋流出倒壊127戸、浸水家屋2069戸 堤防決壊2286箇所、橋梁破壊412橋） ・河川法適用河川に認定 ・遠賀川第一期改修工事に着手	・黒田長政、栗山大膳をもちいる ・富士山噴火に伴い中止 ・難工事により中止 ・下流部が現在の遠賀川になる ・車返の切貫の着手 ・遠賀川～金山川間完成 ・川ひらたの運行開始 ・現在の堀川になる	・江戸幕府の誕生（1603） ・島原の乱（1637） ・富士山噴火（1707） ・西日本に蝗害（1732） ・天明の大飢饉（1782～88） ・天保の大飢饉（1831） ・日英同盟（1902） ・日清戦争（1904～1905）
1905 1906	明治38年12月 明治39年4月	・第一期改修工事の竣工（福岡県へ維持管理を移管）	・全川にわたる築堤・掘削 ・蛇行部は正 ・支川付替（穂波川・中元寺川） ・石炭採掘による鉱害の激化 S15に筑豊炭鉱最大の出炭量 ・戦時中のため対策見送り	・第1次世界大戦（1914～18） ・関東大震災（1923） ・第2次世界大戦（1939～45）
1941 1945 1949	昭和16年6月 昭和20年10月 昭和24年	・遠賀川大洪水（被害多数） ・第二期改修工事着手 ・遠賀川改修総体計画（修補計画）策定	・植木堤防腹付 ・笹尾川築堤 ・臨時石炭鉱害復法制定 ・西日本一円にわたる大水害	・テレビ放映開始
1953	昭和28年6月	・遠賀川大洪水 死者20名、負傷者211人、家屋流出・全半壊953戸 浸水家屋38,791戸、田畑流出埋没1,261町歩 田畑冠水13,116町歩、植木堤防破堤	・計画規模1/70 ・日の出橋計画流量3,700m3/s	・伊勢湾台風（1959） ・東京オリンピック開催（1964）
1953	昭和28年11月	・昭和28年度以降総体計画の決定（S33修正、S37改訂）	・S37改訂計画踏襲 ・計画規模1/150 ・日の出橋計画流量4,800m3/s ・陣屋ダム完成（S50.3） ・花の木堰改築（S50.3） ・遠賀川河口堰完成（S55.3）	・大阪万博開催（1970） ・新幹線岡山～博多間開業（1975）
1966 1966 1974	昭和41年3月 昭和41年6月 昭和49年4月	・遠賀川水系1級河川に指定 ・遠賀川水系工事実施基本計画策定 ・遠賀川水系工事実施基本計画 第1回改訂	・計画横断形、堤防高の部分改訂 ・犬鳴ダム完成（S63.3） ・遠賀川中流地区災害復旧等関連緊急事業 ・明星寺川床上浸水対策特別緊急事業 ・飯塚穂波地区床上浸水対策特別緊急事業	・消費税開始（1989） ・国土交通省発足（2001）
1980	昭和55年8月	・遠賀川大洪水 死者4名、負傷者2人、家屋全壊3戸、半壊39戸 床上浸水83戸、床下浸水578戸、田畑冠水1143ha	・直方地区床上浸水対策特別緊急事業 ・S63工事実施基本計画踏襲	・九州新幹線開業
1988	昭和63年3月	・遠賀川水系工事実施基本計画 第2回改訂		
2001	平成13年6月	・遠賀川大洪水 床上浸水87戸、床下浸水151戸		
2003	平成15年7月	・遠賀川大洪水 負傷者2名、家屋全壊7戸、家屋半壊9戸 床上浸水1,957戸、床下浸水1778戸		
2004 2007	平成16年7月 平成19年4月	・遠賀川水系河川整備基本方針の策定 ・遠賀川水系河川整備計画の策定		

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和9年頃
撮影場所：直方市役所前
撮影内容：消防団の訓練の様子。奥に見えるのは日の出橋。
写真提供：鴻江 敏雄



撮 影 日：昭和9年頃
撮影場所：多賀神社から見た勘六橋
撮影内容：多賀神社から見た勘六橋
写真提供：鴻江 敏雄



撮 影 日：昭和30年3月頃
撮影場所：直方市西勘六橋（現在の消防署付近）
撮影内容：今は亡き主人の両親と勘六橋
写真提供：白土 美智子



撮 影 日：昭和27年10月頃
撮影場所：小竹中学校前の遠賀川中州に架かる通学橋にて
撮影内容：小竹中学3年3組（昭和28年卒）が、卒業記念の写
真撮影で恩師を囲む。後方に旧御徳橋が見える。
写真提供：高橋 正夫



撮 影 日：昭和28年～29年頃
撮影場所：徳前大橋の上
撮影内容：若き日の舅と姑（故人）とその友人。とがっているボタ山。
写真提供：高尾 智子



撮 影 日：昭和30年9月頃
撮影場所：直方市西勘六橋（現在の消防署付近）
撮影内容：今は亡き主人の学生時代。勘六橋と共に。
写真提供：白土 美智子

1 街や暮らしの様子



撮影場所：国道200号小竹交番所裏
写真提供：尾上 礼子



撮影場所：国道200号 小竹交番所裏
写真提供：尾上 礼子



撮 影 日：昭和30年1月頃
撮影場所：徳前大橋
撮影内容：冬の徳前大橋（当時は徳前橋）
写真提供：廣津 繁義



撮 影 日：昭和25年頃
撮影場所：飯塚市鯉田にて
撮影内容：遠賀川の堤防の下、農夫達。共同で稲の脱穀機でモミ取りを。
写真提供：廣津 繁義



撮 影 日：昭和27年12月23日
撮影場所：飯塚市、飯塚橋～東町附近
撮影内容：当時橋の下を住まいにしたのも世相
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和23年頃
撮影場所：穂波川橋西側
写真提供：竹下 茂木

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和14年8月上旬
撮影場所：田川郡香春町立香春小学校運動場の南側の外、川岸の南側堤防より。
撮影内容：町内の香春神社、鶴岡八幡宮共済でみそぎの修練。
写真提供：松本 栄治



撮 影 日：昭和40年9月頃
撮影場所：金辺川（清瀬川）香春町神宮院前
撮影内容：家族で障子洗い。この頃は水道が普及しておらず、井戸を使用していた。
写真提供：崎野 博文



撮 影 日：昭和39年頃
撮影場所：遠賀川支流の彦山川（田川市下伊田）
写真提供：立花 義之（亡くなった父が撮影したもの）



撮 影 日：昭和29年5月
撮影場所：田川市伊田彦山川神幸祭
撮影内容：故義兄鈴木義信が撮影した川渡り神幸祭。
写真提供：坂本 和弘



撮 影 日：昭和33年5月17日
撮影場所：田川市伊田番田町河岸
撮影内容：当時の川渡神幸祭。背景の彦山川岸状況及び香春岳の掘削状況がよく分かる。
写真提供：塚崎 直文



撮 影 日：昭和34年頃
撮影場所：彦山川 伊田番田線下藤井染物店作業場
撮影内容：染め上つたのぼり旗等は、川で洗い柱は渡して乾かした。
写真提供：崎野 博文

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和29年5月1日
撮影場所：飯塚市旧飯塚女学校運動場、遠賀川堤防の下。
撮影内容：メーデーの決起大会風景。炭鉱の坑夫、国鉄、教育、郵便局。家族で集合。
写真提供：廣津 繁義



撮 影 日：昭和32年頃
撮影内容：河川敷での野球。東町橋の下から菰田側の堤防が見えている。
写真提供：竹下 茂木



撮 影 日：昭和32年頃
撮影内容：河川敷での野球。正面は嘉麻川橋西側付近。現在は中之島タイヤがある。
写真提供：竹下 茂木



撮 影 日：昭和32年頃
撮影内容：沈下橋があるところに現在の東町橋が架かっている。その奥に見えるのが芳雄橋。高い煙突があるあたりに飯塚病院、右側の建物は麻生セメント本社。
写真提供：竹下 茂木



撮 影 日：昭和32年頃
撮影内容：河川敷での野球。正面は旧朝日町。現在は菰田西3丁目18番地。当時はかなり広い場所感じていた。右側の橋は東町橋。
写真提供：竹下 茂木



撮 影 日：昭和30年5月頃
撮影場所：飯塚橋下流
写真提供：藤川 久仁男

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和20年代～30年頃
撮影場所：嘉麻市（元碓井町）光代の井堰附近
撮影内容：工事用資材の川砂、砂利石を採取する風景
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和38年12月頃
撮影場所：嘉麻市鴨生（旧稲築町）現在、白門台団地の上にある配水池（塔）から
撮影内容：この地を巣立つときに故郷の風景を思い出として撮ったもの
写真提供：留奥 隆



撮 影 日：昭和20年代～30年頃
撮影場所：嘉麻市（元碓井町）光代の井堰附近
撮影内容：工事用資材の川砂、砂利石を採取する風景
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和39年頃
撮影場所：嘉麻市（元碓井町）上臼井、原田橋附近
撮影内容：川魚の季節になると、嘉麻川で釣りや網を張る人達が集まった。遠方はＪＲ旧上山田線の鉄橋。
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和37年5月頃
撮影場所：旧碓井町西郷の遠賀川東岸堤防（光代橋付近）
撮影内容：水防訓練。大隈警察署（現上嘉穂警察署）と旧嘉穂町・碓井町の消防団合同。
写真提供：濱口 宏毅



撮影場所：光代井堰、嘉麻市（旧碓井町）光代、嘉麻川の途中の郷橋より下流300mほどの所。
写真提供：山本 泰司

1 街や暮らしの様子



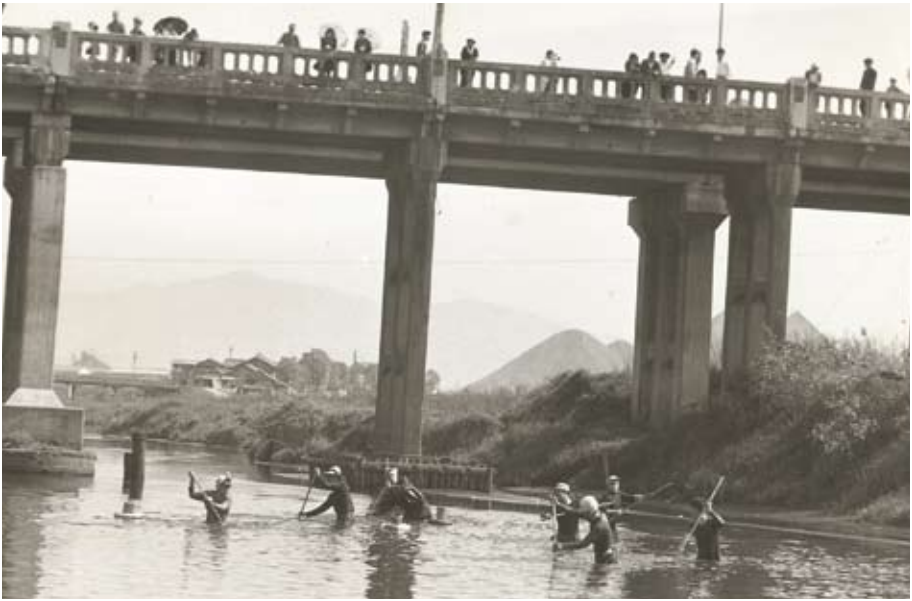
撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：原田橋より上流に向かって。消防出初風景。
撮影内容：昭和63年8月、廃線になったJR上山田線の鉄橋。
遠賀川源流戻の山なみも見える。
写真提供：原田 敏子・原田 益雄



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：原田橋より上流に向かって。消防出初風景。
写真提供：原田 敏子・原田 益雄



撮 影 日：昭和37年頃
撮影場所：彦山川 田川市伊田古賀町成導橋三井田川揚水場
成導寺橋、田川線
撮影内容：昭和37年、夏の異常洪水の時、自衛隊が出動し
川底をさらう。
写真提供：崎野 博文



撮 影 日：昭和38年7月頃
撮影場所：遠賀川芳雄橋
撮影内容：うなぎかき。川底の「うなぎ」をうなぎかきで取
っている。
写真提供：崎野 博文



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：穂波川橋西側
撮影内容：橋の下には3〜4軒の住まいがあった。写真の左
側の家は庄内屋食堂で、戦前は庄内行きの馬車の
乗り場だった。
写真提供：竹下 茂木



撮 影 日：昭和29年9月頃
撮影場所：田川市伊田彦山川
写真提供：坂本 和弘

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和27年5月頃
撮影場所：犬鳴川植木銀杏苑花の木堰
撮影内容：テレビや洗濯機が普及する前、近くの人々は堰で洗濯や障子洗いをしていた。堰の流れの網は、川蟹や貝を取るために仕掛け、そのままにされたもの。
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和48年4月29日
撮影場所：直方市中泉岡森堰右岸から
撮影内容：当時はこんなに低い井堰だった。
写真提供：香月 靖晴

撮 影 日：昭和11年4月30日
撮影場所：犬鳴川植木花の木 山田川引込み水樋管
撮影内容：犬鳴川から山田川へ水を引き込む、花の木樋管旧基礎改築工事の様子。
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和23年9 月頃
撮影場所：犬鳴川から山田川へ水を引き込んだ出口
撮影内容：犬鳴川から山田川へ水を引き込んだ、花の木樋管の上の堤防から出口の風景。
写真提供：松尾 治己

撮影場所：中間市唐戸を下流から見る。
撮影内容：川岸に手すりが作られているので、堀川に舟が通らなくなって、ある程度の年月がたった頃と思われる。水量は多い。
写真提供：香月 靖晴



撮 影 日：昭和33年8月頃
撮影内容：遠賀川井堰
写真提供：重岡 護

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和27年1月頃
撮影場所：植木犬鳴川河畔の銀杏苑
撮影内容：犬鳴川天神橋から中島橋間の堤防の、嵩上げる前の銀杏千年樹
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和15年7月頃
撮影場所：犬鳴川堤防植木側より
撮影内容：天神橋を渡った中之島へゆく堤防下にあった青柳牧場の牛の放牧
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和39年頃
撮影場所：直方市植木
写真提供：立花 義之（亡くなった父が撮影したもの）



撮 影 日：昭和20年10月頃
撮影場所：中間市大隈
撮影内容：親子で魚釣り。八幡製鉄水源地（現在煙突なし）
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
写真提供：香山 義憲

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和18年頃
撮影場所：遠賀川（現机堤防下周辺）
撮影内容：遠賀川渡し船
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和34年10月頃
撮影場所：現在の中鶴団地西側
撮影内容：砂取り舟
写真提供：重岡 護



撮 影 日：昭和33年8月頃
撮影場所：中間小学校西側方面、上部は筑豊本線鉄橋。
撮影内容：河川敷の放牧
写真提供：重岡 護



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
撮影内容：河川敷の放牧風景
写真提供：香山 義憲

撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：立屋敷堤防
撮影内容：立屋敷堤防上の大銀杏
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：遠賀河原（現立屋敷）
撮影内容：遠賀河原と乳牛。
写真提供：杉本 昭

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
撮影内容：河川敷の放牧風景
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：遠賀河原（現立屋敷）
撮影内容：大銀杏・乳牛の放牧・旧アーチ式鉄橋
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
撮影内容：河川敷の放牧風景
写真提供：香山 義憲

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和34年頃
撮影場所：立屋敷鉄橋付近
撮影内容：立屋敷鉄橋付近の放牧風景
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
撮影内容：水辺のひととき
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：遠賀河原・立屋敷鉄橋
撮影内容：遠賀河原と立屋敷鉄橋と乳牛の放牧風景
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和49年8月頃
撮影場所：中間市中鶴地先右岸
写真提供：山藤 寛

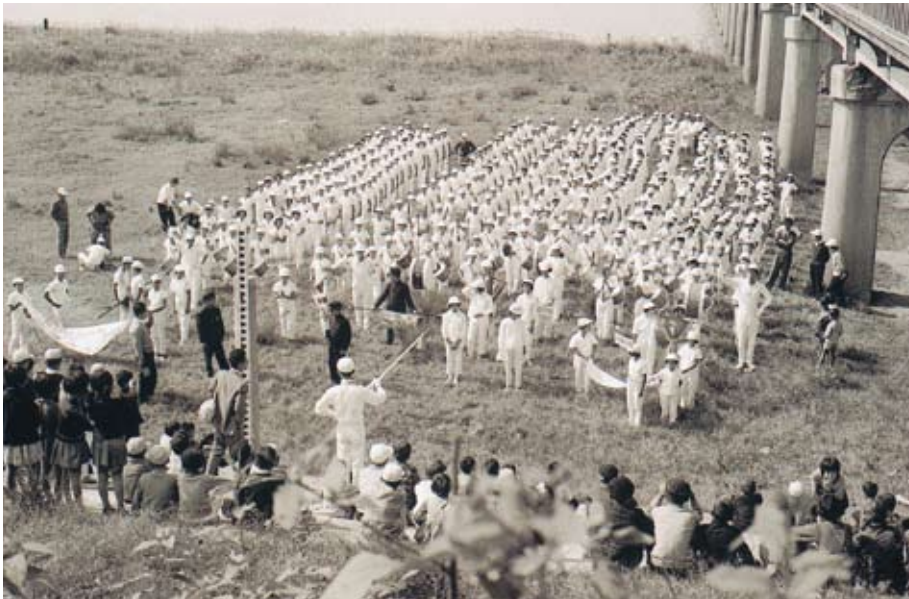


撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：立屋敷
撮影内容：立屋敷の2本の大銀杏と永沼先生の碑と乳牛
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和49年8月頃
撮影場所：中間市中鶴地先右岸
写真提供：山藤 寛

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和37年10月頃
撮影場所：中間市役所前遠賀川河岸
撮影内容：中間町秋祭り
写真提供：中間カメラ



撮 影 日：昭和42年11月頃
撮影場所：旧中間町消防署より筑豊鉄橋を望む
写真提供：中間カメラ



写真提供：増井 幸憲



撮 影 日：昭和53年頃
撮影場所：旧中間町消防署屋上より遠賀川を望む
写真提供：中間カメラ



写真提供：増井 幸憲



撮 影 日：昭和37年頃
撮影場所：芦屋町入口附近にて、直方芦屋線堤防より写す。
写真提供：花田 善彦

1 街や暮らしの様子



撮 影 日：昭和52年5月17日
撮影場所：彦山川にて。川向こうの大きな屋根が御旅所。
撮影内容：川幅も水深も現在より狭くて浅いことがわかる。
写真提供：香月 靖晴



撮 影 日：昭和57年5月5日
撮影場所：田川郡川崎町安宅
撮影内容：この山笠は大変重いので、40人ぐらいでかつぎ、30メートルほど行けばおろす。後ろは子供山笠。
写真提供：香月 靖晴



撮 影 日：昭和50年3月30日
撮影場所：飯塚市平塚
撮影内容：向こうの捲揚跡は飯塚市文化財になっている。捲揚とは採炭現在に炭車・人車・資材などを降ろし、また捲きあげる機械を据えつけた所。手前の川は碓川。
写真提供：香月 靖晴



撮 影 日：昭和51年8月頃
撮影場所：三郡山から流れる茜屋の滝
撮影内容：水量が少ないからか、白糸の滝とも言われた。穂波川上流域の名所であった。
写真提供：香月 靖晴



撮 影 日：昭和54年11月頃
撮影場所：嘉麻市桑野架橋
撮影内容：遠賀川源流の近くの大きな滝。淵の水を田にまけば、田の水は枯れないと言われていた。
写真提供：香月 靖晴

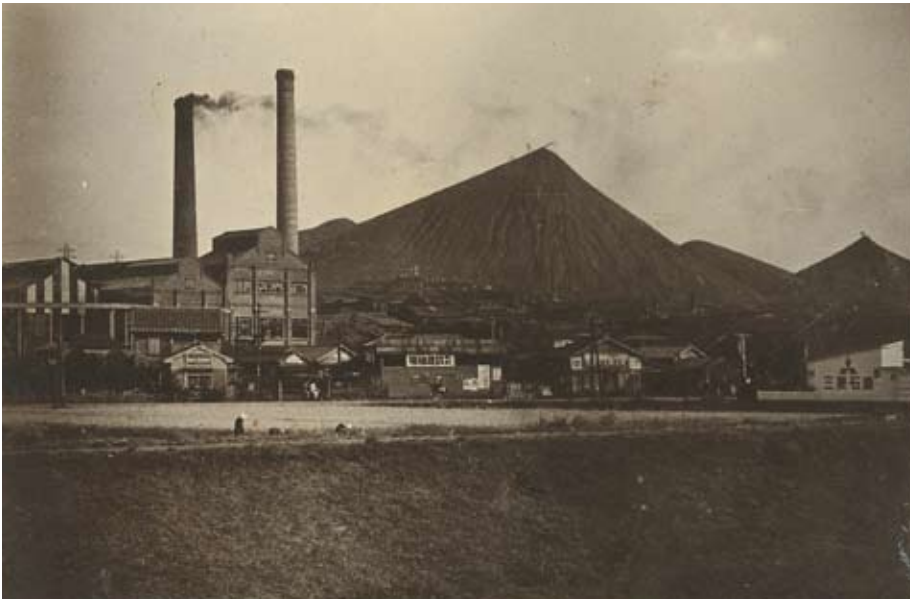


撮 影 日：昭和61年1月16日
撮影場所：桑野の掛橋一添ヶ倉（仙道橋）
撮影内容：昭和58年7月、大水害による遠賀川上流。貴重な石橋は残ったが、災害復旧の際に撤去。
写真提供：江藤 昌俊

2 炭坑の時代



撮影日：昭和30年1月16日
撮影場所：飯塚市穂波、役場の前の高い所より撮影
撮影内容：飯塚炭鉱と忠隈炭鉱。雪降の炭住風景。
写真提供：廣津 繁義



撮影日：昭和33年～36年頃
撮影場所：秋松橋手前の土手から見える忠隈のボタ山
撮影内容：秋松橋際の西側の土手の下が鉱害で沈下し、溜池状態になり、釣り人が糸をたらしていた。
写真提供：藤井 武彦



撮影日：大正3年頃
撮影場所：中間市中鶴一坑石炭積込場
撮影内容：向こうに見えるのは遠賀川
写真提供：中間カメラ



撮影日：大正時代
撮影場所：大正鉱業ボタ山から遠賀川を望む
撮影内容：大正時代の水害
写真提供：中間カメラ



撮影日：昭和33年3月頃
撮影内容：雪の朝。34年閉山
写真提供：日高 家義



撮影日：昭和30年末
撮影場所：飯塚市国道211号線沿い鶴三緒近く
撮影内容：石炭の好況期で硬を洗って、石炭を選別していた。バックは忠隈の硬山。
写真提供：萬造寺 巧

2 炭坑の時代



撮 影 日：昭和45年10月7日
撮影内容：亡くなった主人が撮影したもの
写真提供：鳥越 澄子



撮 影 日：昭和58年4月24日
撮影内容：亡くなった主人が撮影したもの
写真提供：鳥越 澄子



撮 影 日：昭和45年9月21日
撮影内容：亡くなった主人が撮影したもの
写真提供：鳥越 澄子



撮 影 日：昭和43年2 月頃
撮影場所：直方市溝掘の新境下の河川敷から
撮影内容：遠賀川の岩鼻鉄橋を通過する石炭運搬列車
写真提供：藤春 征界



撮 影 日：昭和40年11月頃
撮影内容：石炭 水洗炭風景
写真提供：中間カメラ



撮 影 日：昭和43年2 月頃
撮影場所：直方市溝掘の新境下の河川敷から
撮影内容：遠賀川の岩鼻鉄橋を通過する石炭運搬列車
写真提供：藤春 征界

2 炭坑の時代



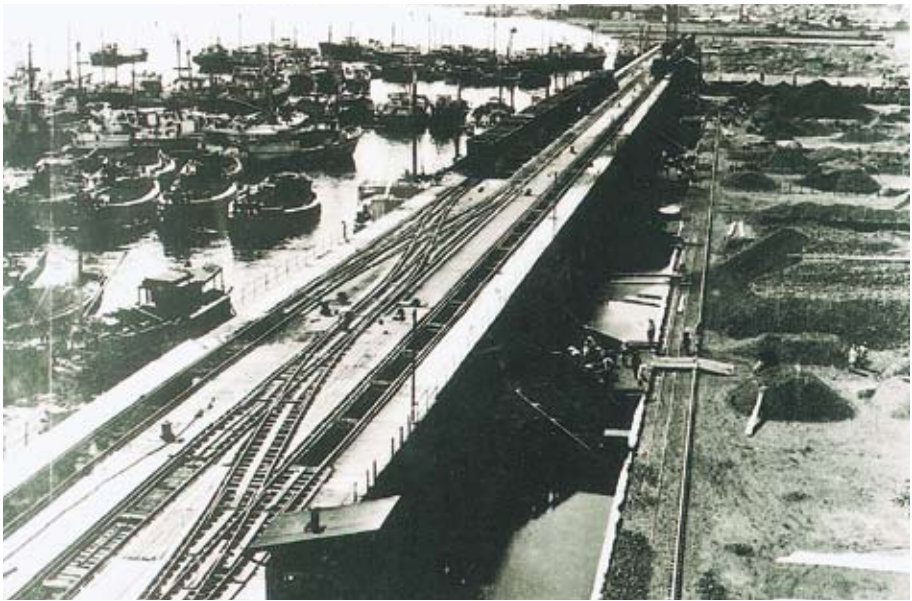
撮 影 日：昭和35年頃
撮影場所：田川市伊加利（彦山川左岸の高台より）
撮影内容：彦山川を挟んで石炭採掘施設（黒ダイヤ）と、セメントの原石山香春岳（白ダイヤ）全盛時代。
写真提供：矢野 日出東



撮 影 日：昭和41年頃
撮影場所：水巻町梅木
撮影内容：日炭高松炭坑 梅木区鉱員社宅より遠賀川
写真提供：中間カメラ



撮 影 日：昭和45年10月18日
撮影内容：亡くなった主人が撮影したもの
写真提供：鳥越 澄子



撮影場所：若松港
写真提供：中間カメラ

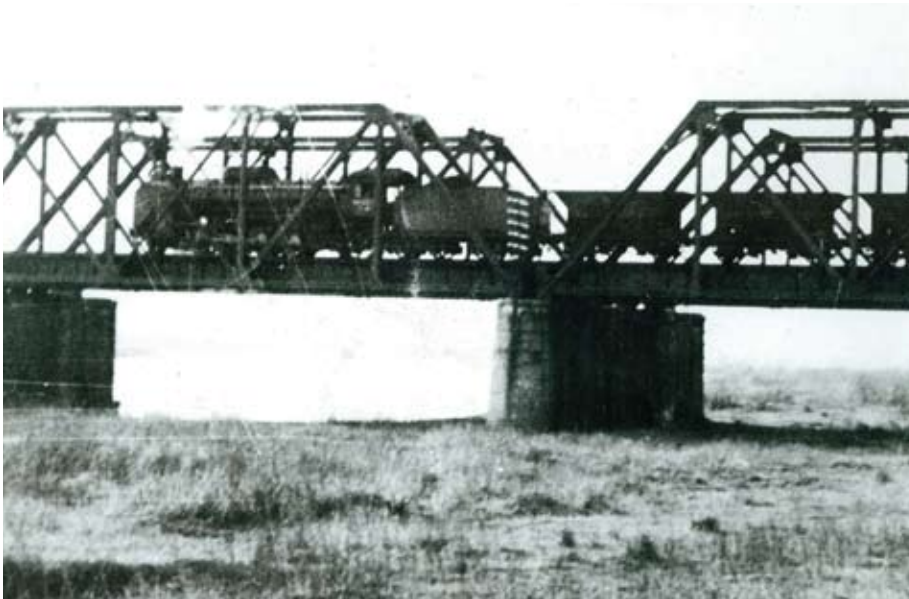


撮 影 日：昭和45年9月21日
撮影内容：故 主人が撮影した忠隅のボタ山。
撮影場所：硬山は、自宅の二階から。 写真提供：鳥越 澄子



撮 影 日：昭和44年8月31日
撮影内容：亡くなった主人が撮影したもの
写真提供：鳥越 澄子

2 炭坑の時代



撮 影 日：昭和14年頃
撮影場所：遠賀川の鉄橋（現鹿児島本線）
撮影内容：名物石炭列車
写真提供：杉本 昭



撮影内容：女坑人
写真提供：中間カメラ

撮影内容：石炭積み出し 女坑人
写真提供：中間カメラ



3 舟 運



撮 影 日：明治30年代
撮影場所：中間付近
撮影内容：空船で上流に向かう川船。
写真提供：香月 靖晴



撮影内容：折尾村切抜通船
写真提供：中間カメラ



撮 影 日：明治時代
撮影場所：遠賀川堰 中間市中鶴市民グランド付近
写真提供：中間カメラ

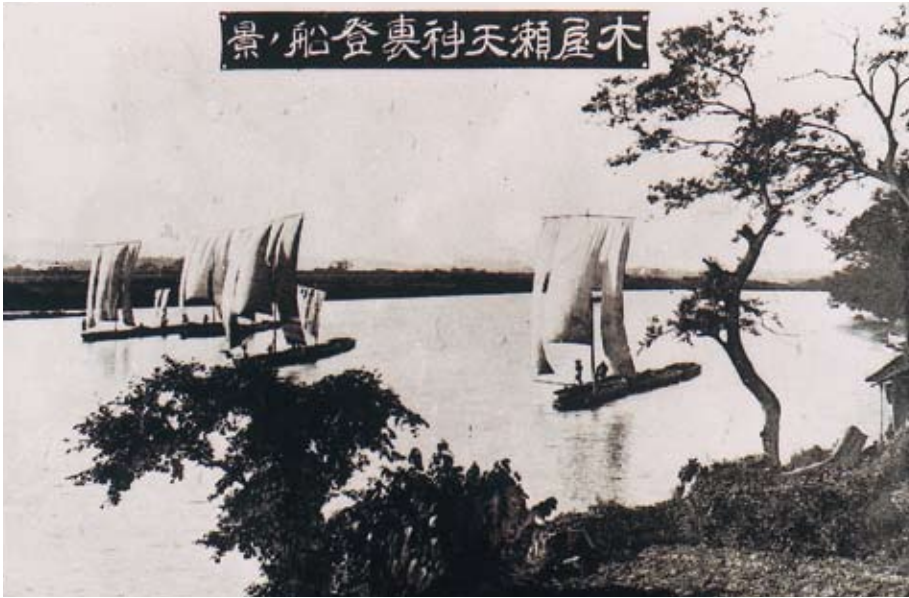
3 舟 運



撮 影 日：昭和28年12月2日
撮影場所：飯塚市若菜、遠賀川支流
撮影内容：日鉄の潤野炭鉱の硬山をバックに、農夫の人達がボートで渡っている風景（現在のコスモスコモン付近）
写真提供：廣津 繁義



撮影内容：土手ノ内炭坑 石炭積出し港
写真提供：中間カメラ



撮影内容：木屋瀬天神裏登船
写真提供：中間カメラ



撮影内容：折尾村壱番橋通船
写真提供：中間カメラ



撮 影 日：明治・大正時代
撮影場所：折尾駅付近
撮影内容：堀川を下る五平太船
写真提供：中間カメラ



撮 影 日：昭和51年8月頃
撮影場所：中間市砂山から見る
撮影内容：砂山の渡し。遠方に中鶴の大正鉱業のボタ山が見える。
写真提供：香月 靖晴

3 舟 運



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年代後半～昭和40年代頃
撮影場所：遠賀川
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：遠賀川机
撮影内容：遠賀川机渡し場、渡し船風景
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和32年11月頃
撮影内容：中間小学校西側より砂山方面への渡し船
写真提供：重岡 護



撮 影 日：昭和51年夏
撮影場所：中間市垣生砂山から中鶴方面を見る
撮影内容：砂山から中鶴への渡し舟があった。(砂山の渡し)
写真提供：香月 靖晴

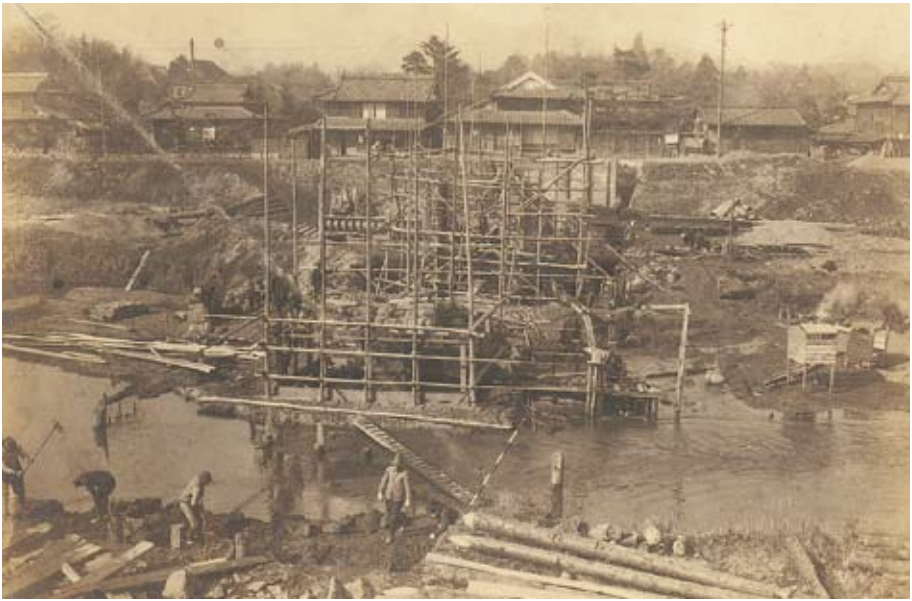


写真提供：松尾 治己

4 橋



撮影場所：勘六橋（架け替え前）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：勘六橋(架け替え中)
写真提供：鴻江 敏雄



撮 影 日：昭和9年
撮影内容：勘六橋（架け替え後）
写真提供：鴻江 敏雄



撮 影 日：昭和8年12月2日
撮影場所：勘六橋（架け替え中）
写真提供：西谷 正己

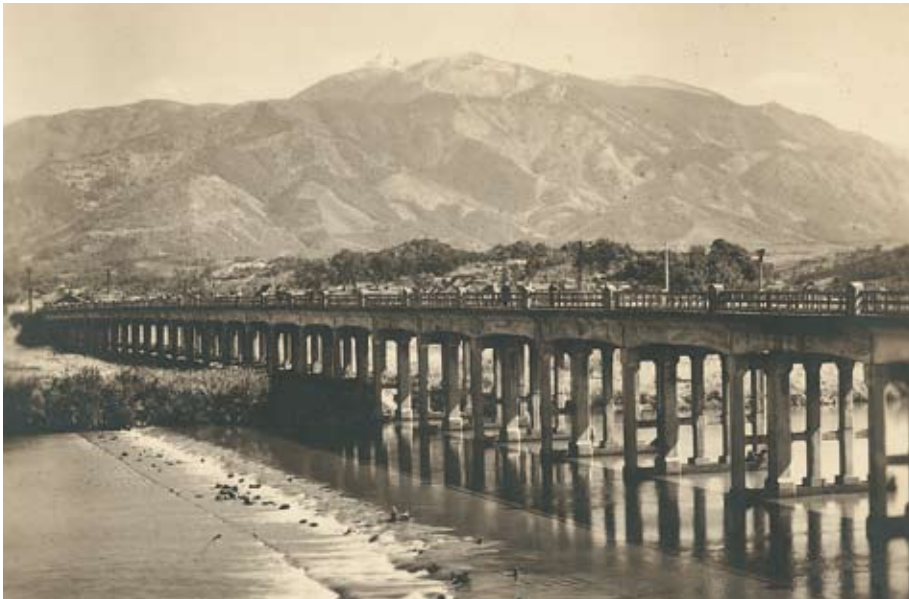


撮影場所：勘六橋（竣工式）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：勘六橋（架け替え中）
写真提供：西谷 正己

4 橋



撮影日：昭和25年秋
撮影場所：直方市現日の出橋（架け替え前）
撮影内容：炭鉱の全盛期時代、遠賀川は選炭水の濁った水が流れていたため「げんざい川」と言われていた。
写真提供：萬造寺 巧



撮影内容：日の出橋付近
写真提供：飯野 大作



撮影内容：日の出橋付近
写真提供：飯野 大作



撮影場所：境橋
写真提供：西谷 正己



撮影内容：日の出橋
写真提供：鴻江 敏雄



撮影場所：境橋（架け替え後）
写真提供：西谷 正己

4 橋



撮影場所：境橋（架け替え前）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：境橋（架け替え後）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：境橋（架け替え後）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：境橋（架け替え中）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：境橋（架け替え中）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：境橋
撮影内容：竣工式典
写真提供：西谷 正己

4 橋



撮影場所：牛年橋（架け替え前）
写真提供：西谷 正己



撮影場所：牛年橋（現新入大橋として架け替え中）
写真提供：西谷 正己

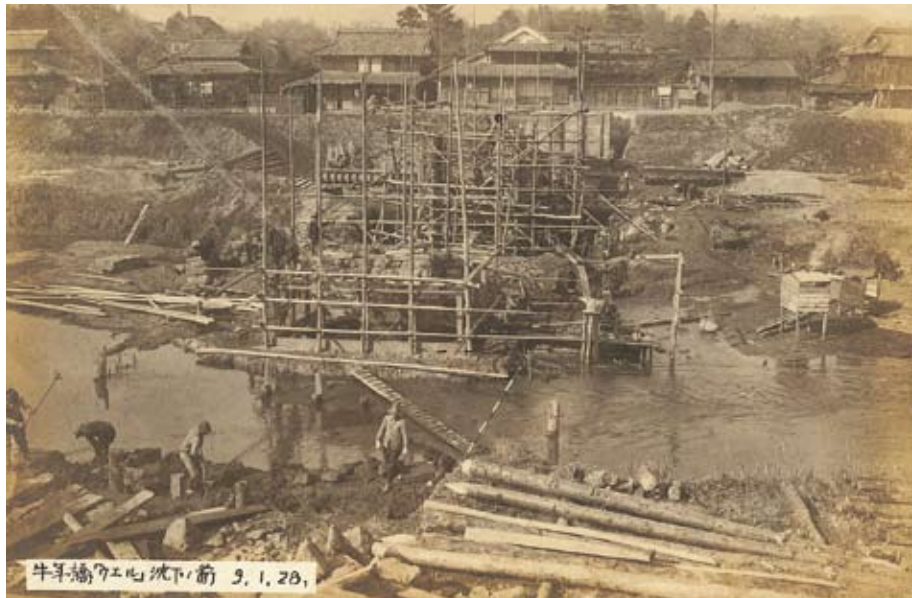


撮影内容：新入大橋竣工式
写真提供：西谷 正己



撮 影 日：昭和9年1月28日
撮影場所：牛年橋（現新入大橋として架け替え中）
写真提供：西谷 正己

撮影場所：牛年橋（現新入大橋として架け替え中）
写真提供：西谷 正己



撮 影 日：昭和9年1月28日
撮影場所：牛年橋（現新入大橋として架け替え中）
写真提供：西谷 正己



4 橋



撮影日：昭和9年1月30日
撮影場所：牛年橋（現新入大橋として架け替え中）
撮影内容：橋脚の基礎杭打設の様子
写真提供：西谷 正己



撮影場所：植木天神橋
写真提供：西谷 正己



撮影日：昭和25年頃
撮影内容：穂波川橋架け替え工事により東町橋に。正面は旧朝日町。この場所には現在沈下橋が架かっている。
写真提供：竹下 茂木



撮影日：昭和30年11月25日
撮影場所：飯塚市内
撮影内容：飯塚橋竣工記念
写真提供：中山 剛彰



撮影日：昭和27年夏
撮影場所：飯塚橋北側
撮影内容：盛夏の昼過ぎ
写真提供：萬造寺 巧

撮影日：昭和38年頃
撮影場所：飯塚女学校4階屋上より
撮影内容：新飯塚橋・飯塚商業・飯塚一中・飯塚市営野球場の鉄塔が見える
写真提供：吉井 英雄



4 橋



撮 影 日：昭和48年頃
撮影場所：旧穂波町秋松
撮影内容：穂波川の架替工事以前の秋松橋
写真提供：浦田 良雄



撮 影 日：昭和20年10月頃
撮影場所：中間市垣生
撮影内容：中間速賀橋。現在新速賀橋にかわっている。
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和52年頃
撮影場所：旧穂波町秋松（現飯塚市）
撮影内容：架替工事以前の秋松橋と穂波川
写真提供：浦田 良雄



撮 影 日：昭和14年4月10日
撮影場所：田川郡香春町立香春小学校2階の1番東側の教室
より見える当時の清瀬橋
撮影内容：写真の橋の右側道路の行き先は、当時の伊田町。
現在の田川市に行く。左側は、渡って小倉・行橋
方面に行く。
写真提供：松本 栄治



撮 影 日：昭和44年以降
撮影場所：飯塚市新飯塚橋
撮影内容：新飯塚橋より、嘉麻川と嘉麻川橋
写真提供：浦田 良雄



撮 影 日：昭和50年3月31日
撮影場所：田川郡添田町峰地炭坑の浅橋跡（彦山川）
撮影内容：左側の山の向こうにボタを捨てるための浅橋があ
った。川の途中で赤レンガを切ったのはなぜか？
写真提供：香月 靖晴

4 橋



撮 影 日：昭和46年4月7日
撮影場所：飯塚市徳前大橋
撮影内容：親子三代、渡り初め式典終了後、祝幕の下で家族
一同写真撮影
写真提供：久保 廣久



撮 影 日：昭和52年頃
撮影場所：飯塚市鶴三緒
撮影内容：嘉麻川に架かる橋
写真提供：浦田 良雄



撮 影 日：昭和46年4月7日
撮影場所：飯塚市徳前大橋
撮影内容：親子三代、徳前大橋渡り初め式典テープ録入れ
写真提供：久保 廣久



撮 影 日：昭和46年4月7日
撮影場所：飯塚市徳前大橋
撮影内容：親子三代、徳前大橋渡り初め祝賀会終了後、
一同引き上げの様子
写真提供：久保 廣久



撮 影 日：昭和50年頃
撮影場所：飯塚市、嘉麻川橋
撮影内容：大雨の後、水の引いた河川敷（嘉麻川橋）
写真提供：浦田 良雄



撮 影 日：昭和51年1月頃
撮影場所：国道200号線沿い勘六橋方向
撮影内容：台風の影響で壊れてしまったと思われる新橋
写真提供：原田 満

4 橋



撮影日：明治40年（推定）
撮影場所：鹿児島本線遠賀川鉄橋工事（遠賀町）
写真提供：金子 浩道



撮影日：昭和47年頃
撮影内容：筑豊線を走る蒸気機関車
写真提供：中間カメラ



撮影日：昭和初期
撮影場所：国鉄の鉄橋
写真提供：永松 広幸



撮影日：昭和47年9月頃
撮影場所：筑豊本線 鯉田～小竹間（鯉田鉄橋）
撮影内容：霧の遠賀川に架かる鉄橋を行く石炭専用貨物列車（鴨生発直方行）
写真提供：白石 淳二

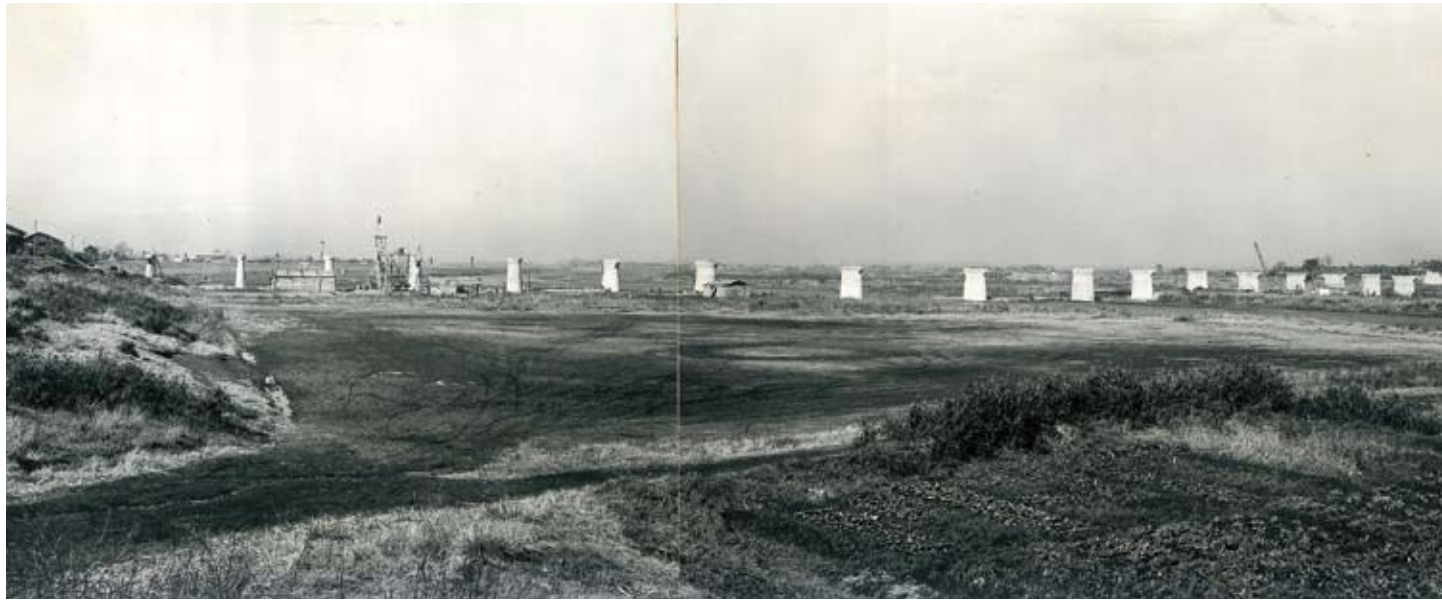


撮影日：明治時代
撮影内容：岩鼻鉄橋
写真提供：中間カメラ



写真提供：増井 幸憲

4 橋



撮 影 日：昭和33年3月頃
撮影場所：直方市知古・感田
写真提供：島田 康子



撮 影 日：昭和45年頃
撮影場所：遠賀川をまたぐ12連の鉄橋、中間の垣生間の河川敷
撮影内容：小学校4年生の3学期、中間から直方へ通学。一番心に残る懐かしく美しい遠賀川の景観。
写真提供：大坪 一成



撮 影 日：昭和34年10月頃
撮影場所：直方市知古
撮影内容：筑豊電鉄鉄道橋
写真提供：島田 康子



撮 影 日：昭和34年頃
撮影場所：直方市知古
撮影内容：筑豊電鉄、筑豊直方駅
写真提供：島田 康子



撮 影 日：昭和44年8月23日
撮影場所：中間市大字垣生（遠賀川左岸10k300付近）
撮影内容：残暑厳しい夕刻、下り貨物列車が遠賀川を渡り、筑前垣生駅へ進入してくる。
写真提供：荒川 彰



撮 影 日：昭和37年頃
撮影場所：直方、芦屋線の堤防より頃末方面に向かって写す。
撮影内容：天気が良く思わずシャッターを切る。右の鉄橋は鹿児島本線。
写真提供：花田 善彦

4 橋



撮影場所：新飯塚
撮影内容：さよなら列車
写真提供：廣津 繁義



撮 影 日：昭和46年1月17日
撮影場所：小竹町赤池（遠賀川右岸21k000付近）
撮影内容：遠賀川を渡り、直方駅へ向かう伊田線乗り貨物列車。冬の澄んだ青空を映して、川面も美しい。
写真提供：荒川 彰



撮 影 日：昭和40年代
撮影場所：飯塚市芳雄（JR筑豊本線菰田～芳雄間の鉄橋）
撮影内容：JR筑豊本線嘉麻川の鉄橋を渡る石炭列車
写真提供：浦田 良雄



撮 影 日：昭和44年8月23日
撮影場所：直方市尾崎（遠賀川右岸20k900付近）
撮影内容：古いSLが2台のんびりと渡る昼下りの嘉麻川（遠賀川）橋梁。洗炭のため、川の水は黒く濁る。
写真提供：荒川 彰



撮 影 日：昭和49年12月22日
撮影場所：飯塚市遠賀川河岸から
撮影内容：蒸気機関車最後の上り列車が、筑豊本線遠賀川の鉄橋にさしかかったところ。後ろは住友忠隈炭坑ボタ山
写真提供：香月 靖晴



撮 影 日：昭和45年夏
撮影場所：直方市丸山町から溝掘へ渡る新橋より
撮影内容：伊田線岩鼻鉄橋を渡る石炭貨車
写真提供：白土 美智子

4 橋



撮 影 日：昭和46年1月17日
撮影場所：小竹町赤池（遠賀川右岸21k000付近）
撮影内容：伊田線下り旅客列車が、遠賀川の古い鉄橋を渡っ
てくる。寒空に白い蒸気が舞う。
写真提供：荒川 彰



撮 影 日：昭和48年4月頃
撮影場所：田川市後藤寺（中元寺川左岸7k300付近）
撮影内容：後藤寺を発ち、中元寺を渡り船尾へ荷請けに向か
う列車。この頃の積荷は黒い石炭ではなく、白い
石炭である。
写真提供：荒川 彰



写真提供：増井 幸憲

5 洪水との闘い



撮 影 日：昭和10年6月30日
撮影場所：下山田駅前山田小堤防
撮影内容：堤防決壊により濁流が下山田小学校を襲う。
写真提供：荒木 征男



撮 影 日：昭和10年6月28日
撮影場所：飯塚市大字下三緒
撮影内容：下三緒溢水状況
写真提供：荒木 征男



撮 影 日：昭和10年6月28日
撮影場所：飯塚市大字下三緒
撮影内容：鶴三緒橋出水状況
写真提供：荒木 征男

5 洪水との闘い



撮 影 日：昭和10年6月28日
撮影場所：飯塚市大字下三緒鶴三緒橋
撮影内容：鶴三緒橋出水状況
写真提供：荒木 征男



撮 影 日：昭和10年6月28日
撮影場所：田川郡糸田村地内
撮影内容：中元寺川堤防決潰
写真提供：荒木 征男



撮 影 日：昭和10年6月28日
撮影場所：飯塚市大字下三緒字一本木右岸
撮影内容：遠賀川右岸の崩壊状況
写真提供：荒木 征男



撮 影 日：昭和10年6月28日
撮影場所：田川郡後藤寺町大字弓削田地内
撮影内容：中元寺川堤防流失実況
写真提供：荒木 征男



撮 影 日：昭和10年6月29日
撮影場所：鞍手郡山口村山口地内
撮影内容：山口川堤防決潰
写真提供：荒木 征男



撮 影 日：昭和15年4月頃
撮影場所：宮若市金丸浮州田圃
撮影内容：天神山（現存せず）山頂より撮影。堤防の決壊と田の惨状が伺える。遠方にボタ山が見える。
写真提供：富原 悟

5 洪水との闘い



撮 影 日：昭和20年代後半～昭和30年代頃
撮影場所：嘉麻川原田橋より下流の下臼井付近
撮影内容：当時繰り返す洪水と河川工事。工法にも先達の人々の労を偲ぶ。
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：直方市植木付近
撮影内容：遠賀川中ノ江堤防決壊
写真提供：中間カメラ



撮 影 日：昭和28年6月30日
撮影場所：直方市植木町中之江
（鞍手郡鞍手町現JR鞍手駅付近）
撮影内容：昭和28年6月26日の梅雨の長雨による北部九州水害時、遠賀川決壊3日後、復旧工事。
写真提供：加島 昭三



撮 影 日：昭和28年6月30日
撮影場所：直方市植木町中之江
撮影内容：梅雨の長雨による北部九州水害時、遠賀川決壊3日後の復旧工事の様子
写真提供：加島 昭三



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：直方市植木町中之江
撮影内容：集中豪雨により堤防が決壊し冠水
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：直方市植木町中之江
撮影内容：集中豪雨により堤防が決壊し冠水
写真提供：栗田 利定

5 洪水との闘い



撮 影 日：昭和29年3月
撮影場所：直方市植木町中之江
撮影内容：昭和28年水害の復旧作業
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和28年8月頃
撮影場所：上木月
撮影内容：水害による橋破損（樋道橋）
写真提供：栗田 利定

撮 影 日：昭和28年7月頃
撮影場所：直方市植木町中之江
撮影内容：復旧作業
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和28年8月頃
撮影場所：直方市植木町中之江
撮影内容：復旧作業
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：上木月
撮影内容：水害による冠水。三菱鉱業新入坑のボタ山
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：上木月
撮影内容：増水から減水した後の状況（鉱害復旧時の盛土）
写真提供：栗田 利定

5 洪水との闘い



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：鞍手郡剣村小牧の筑豊本線線路より
撮影内容：犬鳴川が遠賀川へ合流する地点。洪水により植木
側堤防決壊する。（線路レールが曲がり、浮き上
がっている）
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：鞍手郡剣村小牧信号所付近（現鞍手町鞍手駅付近）
撮影内容：洪水に流され、線路に乗った流木
写真提供：栗田 利定



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：鞍手郡剣村小牧の筑豊本線線路より
撮影内容：犬鳴川が遠賀川へ合流する地点。洪水により植木
側堤防決壊する。（線路レールが曲がり、浮き上
がっている）
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：鞍手郡剣村小牧付近
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和28年6月頃
撮影場所：鞍手郡剣村小牧の筑豊本線線路より
撮影内容：犬鳴川が遠賀川へ合流する地点。洪水により植木
側堤防決壊する。（今は無きボタ山とその周辺）
写真提供：松尾 治己



撮影場所：筑豊
撮影内容：筑豊線列車転覆
写真提供：荒木 征男

5 洪水との闘い



撮 影 日：昭和32年6月頃
撮影場所：枝国3区
撮影内容：大雨により冠水。現在1組より嘉高へ行く池田看板の付近
写真提供：廣津 繁義



撮 影 日：昭和31年7月頃
撮影場所：枝国3区、八幡酒店（バス通り）
撮影内容：大雨により冠水
写真提供：廣津 繁義



撮 影 日：昭和30年代後半から昭和40年代後半頃
撮影場所：遠賀川
撮影内容：遠賀川のはん濫
写真提供：香山 義憲



撮 影 日：昭和40年代
撮影場所：飯塚市河川敷駐車場
撮影内容：洪水のたびの出来事（冠水から引き上げられた車両）
写真提供：浦田 良雄



撮 影 日：昭和46年7月頃
撮影場所：旧建設省遠賀川工事事務所
撮影内容：出水の日、庁舎屋上より本川下流側を望む。左岸には旧市庁舎が見える。導流堤には何も無い。
写真提供：荒川 彰



撮 影 日：昭和46年7月頃
撮影場所：旧建設省遠賀川工事事務所
撮影内容：出水の日、庁舎屋上より本線上流側を望む。流される前の新橋も見える。
写真提供：荒川 彰

6 川と子供たち



撮 影 日：昭和9年7月9日
撮影場所：直方市日の出橋付近
撮影内容：ユニフォームを着た子どもたち。理科の野外学習
だったのでしょうか？
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和33～34年頃
撮影場所：大法山
写真提供：日高 家義



撮 影 日：昭和25年頃
撮影場所：穂波川橋の西側にて、東町東町内の子供
撮影内容：穂波川橋はこの頃架け替え工事が行われ、橋の
名称も東町橋と変更された。現在はこの場所に
沈下橋が架かっている。
写真提供：竹下 茂木



写真提供：日高 家義



撮 影 日：昭和31年1月頃
撮影場所：旧穂波町秋松の穂波川[西側河]川敷
撮影内容：穂波西中学校生徒達による雪合戦。
ボタ山、日鉄鉱業跡地には穂波公民館・体育館・
図書館・郷土資料館が。
写真提供：濱口 宏毅



撮 影 日：昭和32年頃
撮影内容：河川敷での野球。正面が現在の中之島タイヤ付近。
左側の煙突は飯塚病院。
写真提供：竹下 茂木

6 川と子供たち



撮 影 日：昭和31年3月頃
撮影場所：現在の中間市役所の前の駐車場より、
筑豊本線鉄橋を望む。
撮影内容：つくしとりの子供たち
写真提供：重岡 護



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：遠賀川堤防
撮影内容：友達とおでかけ
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和20年代～昭和30年代
撮影場所：元碓井町光代付近、嘉麻川
撮影内容：子供たちがまだ水辺で川遊びを楽しんでいた頃
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和30年代
撮影場所：嘉麻川にかかった原田橋
撮影内容：子供たちの登下校
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和20年代～昭和30年代
撮影場所：元碓井町光代付近、嘉麻川
撮影内容：水辺で遊ぶ子どもたち
写真提供：原田 益雄・原田 敏子



撮 影 日：昭和30年代
撮影場所：嘉麻川にかかった原田橋
撮影内容：子供たちの登下校。人馬リヤカーの往来。
写真提供：原田 益雄・原田 敏子

6 川と子供たち



撮 影 日：昭和27年8月頃
撮影場所：犬鳴川植木花の木堰西側
撮影内容：山田川に水を引き込む収水口のゴミ止め策の支え
木に座る子どもたち。左の角に女の子が支え木に
つかまっているのが見える。植木の子供たちは、
夏はここで泳いでいた。
写真提供：松尾 治己



撮 影 日：昭和33年2月頃
撮影場所：筑豊本線中間の鉄橋下方の突堤
撮影内容：突堤で遊ぶ子供
写真提供：重岡 護



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：現曲川・下二地区
撮影内容：小川で魚捕りをする子どもたち
写真提供：杉本 昭



写真提供：香山 義憲



写真提供：香山 義憲



写真提供：香山 義憲

6 川と子供たち



撮 影 日：昭和33年8月頃
撮影場所：芦屋橋、山鹿上方にあった競艇場
撮影内容：遠賀川河口の芦屋競艇場の様子
写真提供：重岡 護



撮 影 日：昭和31年頃
撮影場所：遠賀川伊左座堰
撮影内容：堰で遊ぶ子どもたち
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和33年7月頃
撮影場所：中間大橋上方（中鶴団地西側・中鶴、浄花町西側）
撮影内容：井堰にて遊ぶ子供たち
写真提供：重岡 護

撮 影 日：昭和31年頃
撮影場所：遠賀川伊左座周辺
撮影内容：堰で魚捕りをする子どもたち
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：遠賀川堰（現伊左座堤防下）
撮影内容：遠賀川の堰で魚捕りをする子ども
写真提供：杉本 昭



撮 影 日：昭和30年頃
撮影場所：遠賀川机
撮影内容：遠賀川机渡し場、渡し船と子どもたち
写真提供：杉本 昭



6 川と子供たち



撮 影 日：昭和32年夏
撮影場所：田川郡福智町金田、彦山川の堤防
撮影内容：後方に方城炭鉱のボタ山、煙突、河川敷にはミゼットがとまっている。
写真提供：西田 慈子



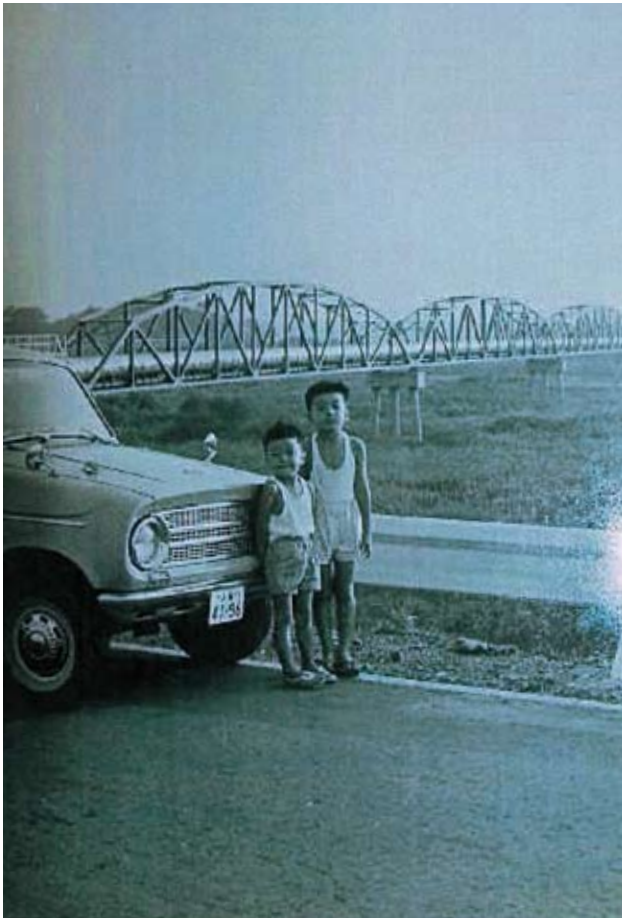
撮 影 日：昭和30年4月20日
撮影場所：田川郡福智町金田、彦山川の堤防
撮影内容：この頃の土手は自転車遊びの恰好の場所。後にトロッコの鉄橋が見える
写真提供：西田 慈子

撮 影 日：昭和40年～41年頃
撮影場所：飯塚市内
撮影内容：川の前での姑（故人）と義弟（6～7歳）。まだ牛が見える。
写真提供：高尾 智子



撮 影 日：昭和40年～41年頃
撮影場所：徳前
撮影内容：現在のコスモスコモン付近
写真提供：高尾 智子

撮 影 日：昭和40年3月22日
撮影場所：直方市大字感田
（筑豊電鉄線路付近、右岸河川敷）
撮影内容：親戚の女の子と電車を背景に。
写真提供：細川 正弘



撮 影 日：昭和39年8月14日
撮影場所：直方市大字植木（中島橋より下流約1.5kmにある工業用水橋付近、左岸と思われる）。
撮影内容：完成した橋に、弟とドライブに
写真提供：細川 正弘